

50th
Anniversary
Kobe Bunka Hall

神戸文化ホール開館50周年記念事業

Creating in KOBE 神戸で創る「港町讃歌」

ガラ・コンサート

「神戸から未来へ」

山田和樹を迎えて、祝宴のとき!

Program

ヴァイオリン
高木和弘

撮影:八木毅

© Jumpei Tainaka

© Zuzanna Special

武満 徹: (岩城宏之編曲・室内管弦楽版)

「系図 —若い人たちのための音楽詩—」

アコーディオン: 大田智美、語り: 宇田琴音 楽団

Toru Takemitsu - Family Tree - Musical Verses for Young People -

おおさわ ひさと
大澤 寿人 神戸出身 没後70年 (1906-53)

「ベネディクトゥス
幻想曲」 (1944) 演奏会として
世界初演

戦火に書いた幻の作品、ついに上演

ヴァイオリン: 高木和弘 楽団 合唱団

Hisato Osawa - Benedictus con fantasia

武満 徹: 「うた」より 合唱団

Toru Takemitsu - Songs

神本真理 神戸出身: 委嘱新作
世界初演

「暁光のタペストリー」 楽団

Mari Kamimoto - à l'aube, la tapisserie...

山本直純 (阪田寛夫 作詞): 「えんそく」 楽団

Naozumi Yamamoto - Ensoku

神戸文化ホール50周年記念児童合唱団 (特別編成)



2023 5.19 (金) 18:30 開演 (17:45 開場)
終演時間 21:00 予定 字幕付

神戸文化ホール 大ホール

S席 5,000円 A席 2,000円 U25 (25歳以下) 1,000円 (税込) *U25チケットのお客様は、入場時に年齢が確認できる証明書の提示が必要です。
*やむを得ず出演者を変更する場合があります。*就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

チケット
販売場所

- 神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349 (10:00~17:00 月曜休業 ※祝日の場合翌平日)
- 神戸文化ホールオンラインチケット <https://www.kobe-bunka.jp/hall/>
- ローソンチケット (Lコード: 55884) <https://l-tike.com/> ●チケットぴあ (Pコード: 233-108) <https://t.pia.jp/>
- 神戸国際会館プレイガイド 078-230-3300 (10:00~18:00 火曜休業)



発売日 神戸文化ホール
友の会・定期会員先行 1/20 (金) [一般発売] 1/27 (金)

(お問合せ) (公財) 神戸市民文化振興財団 078-361-7241 <https://www.kobe-ensou.jp>

【主催】神戸文化ホール (公益財団法人 神戸市民文化振興財団)

【協賛】学校法人 神戸女学院 【協力】兵庫県合唱連盟 【後援】神戸新聞社

時間と空間を超えて

神戸市がプロフェッショナルのオーケストラと合唱団の両方を有していることは、世界的に見ても極めて稀なことだと思います。このように文化発信の土壌がとても豊かに育ってきた神戸の地で、文化ホールの50周年記念の演奏会の指揮者を務めさせていただくことを大変光栄に思っています。

音楽は時間あつての芸術ですが、現在と過去と未来の“時の間”の旅を皆様と一緒にできたらと思い、特別に日本人作曲家に特化したプログラムを考えました。日本から世界へ、いや宇宙へ、というのは私の活動のスローガンでもあるのですが、そこには“時の間”の旅だけではなく“空の間”の旅もできればという欲張った想いがあります。

そして、時間と空間とを超えたところで、“人の間”に彩りを添えることができたらと思うのです。

人が集ってこそそのコンサートホール。神戸文化ホールにおいて生まれる一期一会の出逢いを大切にできればと思っています。

山田和樹



© Yoshinori Tsuru

[指揮] 山田和樹 — Kazuki Yamada

2009年ブザンソン国際指揮者コンクールで優勝。ほどなくBBC交響楽団を指揮してヨーロッパデビュー。同年、ミシェル・ブラッソンの代役でバリ管弦楽団を指揮。以降、世界の主要オーケストラに客演を重ねている。2012年から18年までスイス・ロマン管弦楽団の首席客演指揮者を務めた他、2016/17シーズンから、モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団芸術監督兼音楽監督に就任。2018/19シーズンから首席客演指揮者を務めるバーミンガム市交響楽団では、23年4月から首席指揮者兼アーティスティックアドバイザーに就任。同団とは22年7月にBBCプロムスにデビュー、23年6月には日本公演を予定している。10年にわたり日本フィルハーモニー交響楽団正指揮者を務めた他、現在は読売日本交響楽団首席客演指揮者、東京混声合唱団音楽監督兼理事長などを務めている。東京藝術大学指揮科で松尾葉子・小林研一郎の両氏に師事。出光音楽賞、渡邊暁雄音楽基金音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞、実行委員会代表を務めた「柴田南雄生誕100年・没後20年記念演奏会」が文化庁芸術祭大賞、日本フィルハーモニー交響楽団と行った「山田和樹マーラー・ツィクルス」が芸術選奨文部科学大臣新人賞など受賞多数。

[ヴァイオリン] 高木和弘 — Kazubiro Takagi

6歳よりヴァイオリンを始め、1997年エリザベート王妃国際コンクール入賞、1998年ジュネーブ国際コンクール第3位(1位なし)、2005年度文化庁芸術祭新人賞、大阪文化祭大賞などを受賞。長岡京室内アンサンブルメンバー、ダラス室内交響楽団コンサートマスター(アメリカ)、いずみシンフォニエッタ大阪メンバー、A Hundred Birdsのヴァイオリニスト、神戸市室内管弦楽団コンサートマスター。使用楽器は1739年製サント・セラフィン。



撮影:八木毅

[アコーディオン] 大田智美 — Tomomi Ota

10歳からアコーディオンを江森登に師事。高校卒業後に渡独し Folkvank 音楽大学、ウィーン私立音楽大学で研鑽を積む。帰国後はソロや室内楽、新曲初演、オーケストラとの共演等、国内外での演奏活動と共に、アコーディオンの普及にも尽力。読売日本交響楽団、東京都交響楽団定期公演、東京・春・音楽祭、サントリーホールサマーフェスティバル、NHK FMベストオブクラシック等に出演。確かな技術と音楽性を高く評価されている気鋭のアコーディオン奏者である。



© Jumpei Tainaka

[語り] 宇田琴音 — Kotone Uda

2008年生まれ。兵庫県出身。(映画)「天使のいる図書館」主人公の幼少時代役(2017年)。「食べる女」桃井由有羅役(小泉今日子主演)(2018年)。「10万分の1」桜木莉乃(幼少期)役(2020年)。(ドラマ)NHK広島放送局開局90年ドラマ「夕嵐の街 桜の国」石川七波役(2018年)。他、雑誌で表紙を務める等幅広く活動。2016年8月、ランヴェニスタコレクション「関西ステージ準グランプリ」、9月、スタースカウト総選挙「実行委員会特別賞」受賞。



[作曲] 神本真理

Mari Kamimoto

東京藝術大学・大学院、パリ国立高等音楽院にて学ぶ。文化庁派遣芸術家在外研修員(2005-2006年)。これまでに、東京フィルハーモニー交響楽団、Ensemble Inter Contemporain等の団体、また優れたソリストたちによって国内外で作品が演奏されている。自身のプロデュース公演《Les temps croisés》を2009年と2013年に開催。2021年以降、室内アンサンブル作品や演劇作品を製作中。近年は「残響を聴くこと」を創作のテーマとしている。現在、東京藝術大学、国立音楽大学、各非常勤講師。 <https://www.marikamimoto.com>

TOPICS

神戸が生んだ天才作曲家・大澤壽人 戦時中に書かれた幻の作品が、ついに神戸で鳴り響く!

1906年神戸市生まれ。父は神戸製鋼所創業時からの技術者。母はクリスチャンで、キリスト教に囲まれた環境で育った。関西学院を卒業した30年に米国ボストン大学へ、33年日本最初の《ピアノ協奏曲》、日本初の《コントラバス協奏曲》、《交響曲第1番》などを完成。クーセヴィツキに実力を認められる。同年10月、フランスに渡り、パリで日本人初の自作自演の大演奏会を開催。イペールやオネゲルなどが来場、絶賛を博した。36年帰国。しかし先鋭の作風が理解されず、愛国的でないとい批判された。戦局が悪化するなか44年《ベネディクトゥス幻想曲》を秘密裏に作曲(戦後NHKラジオで2回演奏)。神戸女学院の教壇に立ち続け、ラジオや映画、宝塚や松竹の音楽、ジャズ風協奏曲から校歌に至るまで多彩な作品を創作。戦後、時代の寵児として活躍していた53年に急逝。(監修:生島美紀子)



神戸女学院所蔵資料「大澤壽人選作コレクション」



ベネディクトゥス幻想曲についてはこちら▶

プレ解説講座

「幻の天才 大澤壽人と『ベネディクトゥス幻想曲』
— 魂の音楽 没後70年に復活初演 —」

2023 **2/5** (日) 14:00~15:30 **受講料 500円**

会場: 神戸市立中央区文化センター会議室(11階)

講師: 生島美紀子(大澤資料プロジェクト代表・神戸女学院大学非常勤講師)

特別講演会

「没後70年、大澤壽人を語る」

2023 **4/16** (日) 14:00~15:30 **受講料 無料**

会場: 神戸市立中央区文化センター多目的室(1階)

講師: 片山杜秀(慶應義塾大学教授)

ゲスト: 藤本賢市(一般財団法人 神戸新聞文化財団)

どちらも事前申込が必要です。詳細はこちら▶



新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し公演を実施します。ご来場前に必ず、ウェブサイトの「ご来場の皆様へ」をご確認ください。

感染対策のお願い▶



神戸文化ホール

〒650-0017 神戸市中央区楠町4丁目2-2

- 神戸市営地下鉄西神・山手線「大倉山駅」徒歩1分(新神戸駅より3駅7分)
- 神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩8分
- JR「神戸駅」徒歩10分(大阪駅より新快速で30分)
- 神戸市営地下鉄海岸線「ハーバーランド駅」徒歩12分